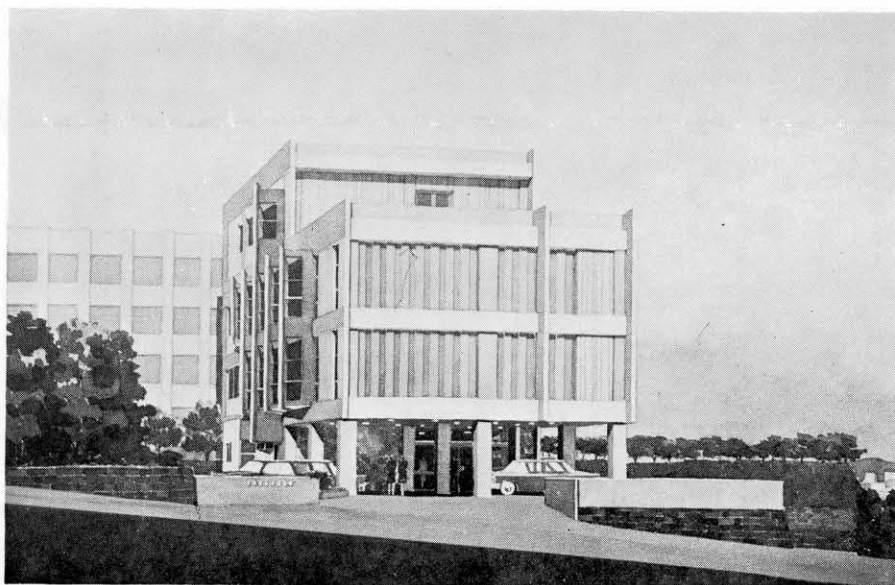


# Fグループ会報

第1号 昭47. 10. 1



## 発刊にあたって

会長 大島 久子

今年の夏は特別なお暑さでしたが、やっとさわやかな秋の訪れを感じるこの頃でございませぬ。皆様その後お元気にお過ごしでしょうか。

フェリスの音楽科も今年で二十三回目の卒業生を世に送り出しまして、同窓会Fグループも総勢七百名近い大世帯となりました。現在の在校生は一学年百名近い驚異の人数ですので、Fグループの同窓会員が千名を越える日は間近いことと思われませぬ。現在の人数で考えましても

今までのように、学年幹事を通して皆様に御連絡することは次第に困難となっております。

そこで今年度から同窓会Fグループが皆様の同窓会として役に立つ存在となるよう、少しずつ機構を改めていく必要があるように思われます。その手始めとして、まず学校全体の同窓会の実状、学校の現状、Fグループの活動状況などを皆様につぶさに知って戴いて、よりよい知恵を頂戴するために、会報を創

ってお届けしようという計画になりました。会報といっても、計画してからも日も浅く、内容も決して充分なものとは申せませんが、今年度七月に開かれました総会の状況、その後の経過、今後の計画予定などに、学校の最近の事情などを加えてまとめてみたものですので、お眼を通して戴ければと存じます。これから号を追って、一号毎に充実した会報に発展していきたいと、係一同願っております。

皆様も日頃お気づきの事、新しい試みの提案、Fグループ主催の音楽会の御希望や御注意など、今後は役員に直接遠慮なくおっしゃって戴きたいと思ひます。それがこれからの同窓会Fグループをよりよく育てていく基になり、また皆様のお役に立つFグループとなり、またひいては母校音楽科を後援することにもつながる推進力となることでしょう。

皆様の御協力を心よりお願い申し上げます。

## 音楽科の今日この頃



三宅洋一郎

フェリス音楽科は創設以来、今年で二五年になります。この年月の間、いろいろなことがありました。一步一步、着実に基礎を築くことが出来たのは、教育に携った先生方のつまらない指導と、卒業生の皆さん方の地道な活動の結果だと、私は信じています。

ほんとうに、徐々に発展の一路を辿ってきた音楽科ですが、一昨年の秋、女学院の百周年記念と期を同じくして、新しい専用校舎が完成してから、急に飛躍的な成長を示しています。今年の四月には、新入生一〇〇名を迎え、二年と専攻科を加えて在學生一九五名という現況です。二五年を通じた音楽科卒業生の総数が約七〇〇名という数から考えれば、全く夢のような話です。

音楽の教育では、数の多いことが誇りとはなりません。これに対応する教育内容と施設が充実して、はじめて効果を発揮することが出来る訳です。その方面の具体化も進めています。例えば、今年からソルフェージュもグレード制をとりました。全學生を実力に相応した八つのクラ

スに分け、同時に授業を行っていきます。そのためには、先生の数も増さねばなりません。現在音楽専門科目担当の教授、講師の数は四〇名。平均すれば、學生五名に先生一人の割ですからフェリス音楽科の特長である少数主義教育は、決して失われてはいません。

とは言うものの、地方都市にも続々と音楽短大が開設される今日この頃、どこの学校も教育の充実を計るばかりでなく、懸命なPRを繰り広げています。フェリス音楽科では、この十月中旬、三年ぶりに、名古屋、熊本、福岡、佐賀、小倉に演奏旅行を行い、帰ってから横浜で、同じプログラムの演奏会を開くことになりました。古典から現代にいたる多彩なプログラムでフェリスの持っている魅力を出来る限り多くの人たちに、知って頂きたいと願っています。名古屋と九州は音楽科の強力な地盤です。特に開校地近くにお住いの音楽科卒業生の皆さんの精いっぱいのご尽力を切にお願いする次第です。

横浜にお出掛けの折には、是非学校にもお立寄りになり、

母校の発展の様子をご覧になって下さい。

皆様の御健康と御多幸を祈り

一九七二、八、一

## 山手音楽教室

所在地

本教室 フェリス短大音楽科校舎内

土曜 P. M. 1:30 ~ 6:30

自由ヶ丘分室 自由ヶ丘 若草幼稚園内

月曜 P. M. 2:00 ~ 6:00

受験資格 満4才(幼稚科)より高校2年(受験科)まで

入室受付 本教室は 4月、10月の第1土曜

分室は 4月、10月の第1月曜

詳細については土曜日午後本教室へお問い合わせ下さい

電話 (045-641) 0245

# 音楽科だより

田中順

外人墓地から港、横浜市街を一望に見渡す山手の瀟洒な新校舎からおたよりします。

教職員五〇名、学生二〇〇名で賑わう四階建の校舎は全館冷暖房、心置きなく音が出せます。小ホールにはチェンバロ、ポジティブ・オルガンも加えられて、学内演奏会には、リコーダー、ガンバ、フルート、ヴァイオリン等色々な楽器のアンサンブルも試みられて、あのガタガタ校舎の四号館を思うと夢のような気さえするほどです。七人の先生、七人の学生から創られたフェリス音楽科の二〇数年の歴史も漸く新校舎を与えられたことよって更に飛躍しようとしています。将来の成長のために学生数は増加しつつあって、これからは、毎年百名を越す卒業生を送り出すことになり、音楽科の同窓生も急増して行くわけですから、音楽科同窓会にとっても新たな一歩の時といえましよう。

さて同窓会といえますと、音楽科同窓生は即ち、フェリス女学院同窓会の会員であります。次の図のように同窓会（白菊会）の傘下に事務その他活動しやすいように各部に分れているので

私共が入学時に納入した同窓会費はこの白菊会の運営費（名簿、たより作成などに当てられています。会員数は八千名を越すでしょう。この同窓生たちは全国各地、世界各国に散っていられるわけで、多分多くの方がフェリスの卒業生に思わぬ所でお会いしたり、お世話をいただいたり、してさし上げたりという経験をお持ちでしょう。私たちは好むと好まざるとに問わず日本人であると同様に、フェリスの卒業生、白菊会会員であるわけでこれを否定し、切りとるわけには行きません。どうぞ皆様、そのある所で同窓会に御協力下さいませように。それがひいては母校音楽科への御協力、御励ましとなって参ります。

尚つけ加えてお願い申し上げます。各地から、沢山のよりよい受験生をお送り下さい。優れた後輩を育てて母校の発展のために一端を担って下さいませように。

Fグループ主催による演奏会を四十八年十月に予定致しております。この演奏会に出演なさりたい方は、規約第六項に示されている様に、その前に行われるオーディションに合格しなければ

## Fグループ演奏会について



中島 恭子

はなりません。その為のオーディションを来る十月二十九日、及び来年五月十三日に行います。十月のオーディションは、既に下記の通り決まりましたのでお知らせ致します。

十月二十九日（日）午後二時

音楽科ホール

出演者

- 下河辺宣子（十一期） 声楽
- 粗山美保子（十九期） ピアノ
- 滝川さちこ（二十一期） 声楽
- 井上あつみ（二十二期） 声楽

五月のオーディション応募について

来年五月十三日のオーディションに応募御希望の方は、一月末日迄に、演奏会幹事まで書面にてお申出下さい。尚、オーディションは公開、演奏会形式ですので、多くの方をおさそい合せの上お出掛け下さい。皆様の御協力をお願い致します。

会員による演奏会の後援について

会則第六項(3)に示された様に、会員の方が個人あるいはグループで演奏会をなさる場合フェリス女学院同窓会音楽科後援を御希望の方は、演奏会幹事までお申出下さい。

又何か御質問、御意見等ございましたら御遠慮なくお申出下さい。



Fグループ新会則について

当番幹事

母校の発展と共に、同窓会会員も七〇〇人近くを数える様になり、会則の改正が必要になりました。私共係りの者数人が何回か集って練りました改正案が、七月十五日の総会で皆様の御賛同を得、ここに新会則ができ上がった次第でございます。総会に御出席いただけなかった方々の為に、主な改正点の御説明をいたします。

先づ会費に関しまして、五千元を終身会費として、入学時に納入する事になりました。なお既に会員でいらっしゃる方々には、今回新たに三千元を終身会費として納めていただく事になりました。

次に新しく増えた役員で、白菊会や学校と本会にとって大事な役割を果たす理事評議員(同窓会推薦により女学院の財産管理、運営、監査を評議する)と同窓会役員(音楽科同窓会推薦により、白菊会の運営に参与する)がございます。

又、これ迄Fグループ演奏活動として、年一回の演奏会を行ってまいりましたが、この会計が、同窓会音楽科の一部でありながら、別になっておりま

した。これを本年度から、一本にまとめる事になりました。

この新会則に基づいて、年一回の同窓会総会を、もっと楽しいものにする為に、又より多数の方々に御出席いただける様、役員一同で、その都度、頭をひねり、研修会を兼ねた親睦会にしてゆきたいと考えております。

従って、総会で今迄の様に、同窓会の運営に関する質疑や決議に貴重な時間をさく様な事は避け、この様な事は役員会にて、処理させていただく事になりました。

以上、係一同、一生懸命文珠の知恵を絞って改正し、皆様に御賛同を得ました新会則をどうぞ丁寧にご一読下さいませ。そしてお気付きの点、御希望等、どんな小さな事でも、事務所宛か係迄お知らせ下さいませ。会の発展とより良き運営の為に、お待ち申し上げます。

☆ ☆ ☆

★ ☆ ★

音楽科同窓会会計報告 (昭和45年6月~47年5月)

役員

- 会長 久洋子 (1)
  - 当番幹事 島瀬子 (6)
  - 会計兼書記 藤子 (6)
  - 兼同窓会幹事 藤悠子 (15)
  - 演奏会幹事 永信子 (15)
  - 理事評議員 中島子 (9)
  - 同窓会役員 大田子 (3)
  - (白菊会) 田中順 (1)
- ( ) 内は卒業年度

収入		支出	
繰越金	808,110	通信費	46,170
同窓会費	6 回生より 3,000	白菊会宛名書き	2,500
	13 " 25,000	名簿原稿書き	3,000
	20 " 3,000	名簿製作費	45,000
終身会費	324,000	白菊会名簿代	1,000
	<b>355,000</b>		<b>97,670</b>
同窓会総会残金	675	事務用品	1,310
雑収入	948	同窓会総会費追加	3,000
	<b>1,623</b>	幹事会費用	3,000
銀行利息	45年上期 4,192	旅行社接待費	1,100
	3,448	Fグループ三宮先生御礼	20,000
	下期 8,095		<b>28,410</b>
	46年上期 9,288	交際費	
	下期 9,937	家政科パーティー券	3,000
	<b>34,960</b>	Fグループ交際費	1,140
			<b>4,140</b>
総収入	<b>1,199,693</b>	慶弔費	
総支出	<b>-141,220</b>	田中順先生へ	3,000
差引残高	<b>1,058,473</b>	大島君子先生へ	3,000
		林義雄先生御遺族へ	5,000
			<b>11,000</b>

住所、氏名、電話番号の変更及びお問い合わせ、御意見、御希望等は、卒業年度を明記の上、左記へどしどしお寄せ下さいませ

〒231 横浜市中区山手町二五-一  
フェリス女学院短期大学音楽科内  
Fグループ宛  
電話〇四五(六四一)〇二四五

編集・発行

大島久子  
岩瀬洋子  
萩原隆子